（資産除去債務関係）

資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの

⑴　当該資産除去債務の概要

石綿障害予防規則等の規定に基づく建物のアスベスト除去義務、放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律の規定に基づく放射性同位元素等を使用している建物の放射線の除去義務及び土地の賃貸借契約等に伴う原状回復義務であります。

⑵　当該資産除去債務の金額の算定方法

建物及び設備の使用見込み期間を主に５年から39年と見積もり、割引率は当該使用見込み期間に見合う国債の流通利回り（主に0.529%から2.283%）を使用して資産除去債務の金額を算定しております。

⑶　当該事業年度末における当該資産除去債務の総額の増減

期首残高	276,547千円
有形固定資産の取得に伴う増加額	—千円
除却等による減少額	△　16,709千円
時の経過による調整額	5,034千円
期末残高	264,871千円

（賃貸等不動産関係）

当法人は、静岡地区、浜松地区及び藤枝地区に寄宿舎等を有しております。これらの賃貸等不動産の貸借対照表計上額、当期増減額及び時価は次のとおりであります。　（単位：千円）

貸借対照表計上額			当期末の時価
前期末残高	当期増減額	当期末残高	
2,836,852	213,223	3,050,076	2,729,339

（注１）　貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額を控除した金額であります。

（注２）　当期増減額のうち、主な増減額は次のとおりであります。

改修による増加（片山寮、あかつき寮）	281,220千円
対象不動産（土地の賃貸面積）の増加	7,216千円
減価償却による減少（片山寮ほか９箇所）	△　75,213千円
対象不動産（建物附属設備）の除却	△　0千円

（注３）　当期末の時価は、国からの承継時（平成16年度）における鑑定評価額に対し、公示価格等の指標の推移による時点修正を行った額としております。

また、賃貸等不動産に関する平成24年３月期における収益及び費用の状況は次のとおりであります。

（単位：千円）

賃貸収益	賃貸費用	その他（売却損益等）
30,778	112,617 (72,530)	— (—)

（注１）　「賃貸費用」の額に損益外減価償却相当額が含まれる場合及び、「その他」の額に損益外固定資産除却相当額が含まれる場合には、当該金額を各欄においてそれぞれ内書として記載しております。

（注２）　「賃貸費用」には、建物等にかかる損害保険料は含まれておりません。

（重要な債務負担行為）

（単位：千円）

件名	契約額	うち翌事業年度以降支払予定額
静岡大学（城北）工学部１号館（Ⅱ期）改修工事	151,389	90,834
静岡大学（城北）工学部１号館（Ⅱ期）改修電気設備工事	67,935	67,935
静岡大学（城北）工学部１号館（Ⅱ期）改修機械設備工事	116,445	69,867

㈱　上記の翌事業年度以降支払予定額には貸借対照表に計上された額も含んでおります。

（重要な後発事象）

記載すべき事項はありません。

（その他）

記載金額は千円単位とし、表示単位未満については切り捨て表示しております。

ただし、利益の処分に関する書類（案）については、円単位で表示しております。

附　属　明　細　書

⑴　固定資産の取得及び処分、減価償却費（「第84　特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第89　資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）並びに減損損失の明細

（単位：千円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘要
							当期償却額		当期損益内	当期損益外		
有形固定資産（特定償却資産）	建物	21,905,421	247,566	15,443	22,137,544	7,257,030	960,806	—	—	—	14,880,513	
	構築物	1,089,579	6,003	39	1,095,543	562,527	65,531	—	—	—	533,016	
	機械装置	4,126	—	—	4,126	2,708	515	—	—	—	1,418	
	工具器具備品	1,414,749	—	13,785	1,400,964	1,096,103	100,575	—	—	—	304,861	
	船舶	1,411	—	—	1,411	1,411	—	—	—	—	0	
	車両運搬具	9,311	—	—	9,311	7,797	1,764	—	—	—	1,513	
	計	24,424,600	253,569	29,268	24,648,901	8,927,577	1,129,193	—	—	—	15,721,323	